

## 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPT）の 副反応報告状況について

### ○沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン（DPT）

商 品 名 : ①DPT“化血研”シリンジ  
 ②DPT“化血研”シリンジPF  
 ③沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン  
 ④トリビック  
 ⑤沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン「北里第一三共」  
 ⑥沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン「北里第一三共」シリンジ  
 ⑦沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチンキット「タケダ」

製造販売業者 : ①・②・③一般財団法人 化学及血清療法研究所  
 ④一般財団法人 阪大微生物病研究会  
 ⑤・⑥北里第一三共ワクチン株式会社  
 ⑦武田薬品工業株式会社

販 売 開 始 : ①平成15年6月  
 ②平成24年6月  
 ③平成8年3月  
 ④平成18年8月  
 ⑤平成16年1月  
 ⑥平成19年2月  
 ⑦平成14年3月

効 能 ・ 効 果 : 百日せき、ジフテリア及び破傷風の予防

### 副反応報告数

(平成26年3月1日から平成26年9月30日まで報告分まで：報告日での集計)

平成26年3月1日から平成26年9月30日までの医療機関への納入数量を接種可能なべ人数とし、副反応報告頻度を計算したものは以下のとおり。

(単位:例(人))

	接種可能なべ人数 (回数) ※	製造販売業者からの報告		医療機関からの報告	
		報告数		報告数	
		報告頻度	報告頻度	うち 重篤	
平成26年3月1日 ～平成26年9月30日	200,181	5	23	3	
		0.0025%	0.011%	0.001%	
(参考) 平成25年4月1日 ～平成26年9月30日	1,111,918	9	86	22	
		0.0008%	0.008%	0.002%	

※1人あたり0.5mL接種されたと仮定した。

平成26年3月1日から平成26年9月30日報告分の重篤例の転帰

(単位:例(人))

	製造販売業者からの報告						医療機関からの報告					
	回復/軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計	回復/軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計
重篤例数	1	0	0	0	4	5	2	1	0	0	0	3
うち同時接種あり	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1

(注意点)

※ 「重篤」とは、死亡、障害、それらに繋がるおそれのあるもの、入院相当以上のものが報告対象とされているが、必ずしも重篤でないものも「重篤」として報告されるケースがある。

※ 製造販売業者からの副反応報告は、薬事法第77条の4の2に基づき「重篤」と判断された症例について報告されたものである。なお、製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。また、その後の調査等によって、報告対象でないことが確認され、報告が取り下げられた症例が含まれる可能性がある。

※ 製造販売業者からの報告には、複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPT)重篤症例一覧  
 (平成26年3月1日から平成26年9月30日までの報告分)

製造販売業者からの報告

No	年齢	性別	接種日	ワクチン名 (ロット番号)	同時接種	同時接種 ワクチン	基礎疾患等	副反応名	発生日	企業 重篤度	転帰日	転帰内 容
1	6ヶ月	男	平成26年8月	プレベナー13	あり	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン アクトヒブ		発熱、C-反応性蛋白増加	平成26年8月14日	重篤	平成26年8月17日	回復
2				沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン「北里第一三共」シリンジ			なし					
3	7ヶ月	男	不明	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン* 武田薬品	なし		なし	川崎病	不明	重篤	不明	不明
4				沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 化血研			不明					
5	6ヶ月	男	不明	沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 化血研	なし		なし	急性散在性脳脊髄炎	不明	重篤	不明	不明

※同時接種ワクチンとして記載のある報告についても、因果関連が否定されたもの(接種部位の局所反応等)を除き集計している。

※複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPT)重篤症例一覧  
 (平成26年3月1日から平成26年9月30日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造所名	同時接種	同時接種 ワクチン	基礎疾患等	副反応名	発生日	因果関係 (報告医詳 備)	重篤度	転帰日	転帰内容
1	2	女	平成26年3月12日	DPT	AC020A	北里第一三共	なし		熱性痲疹	痲疹、発熱	平成26年3月13日	関連あり	重い	平成26年3月13日	回復
2	1	男	平成26年3月20日	DPT	V094D	武田薬品工業	あり	イモバックスポリ オ、サノファイ不 明、水痘 阪大微研 不明	なし	心肺停止、多臓器不全、播種性血管内凝固、低酸素性虚 血性脳症	平成26年3月21日	関連なし	重い	不明	未回復
3	1	男	平成26年5月8日	DPT	AC019A	北里第一三共	なし		痔瘻、皮膚欠乏性湿疹	血小板減少性紫斑病	平成26年5月10日	関連あり	重い	平成26年5月29日	軽快

※同時接種ワクチンとして記載のある報告についても、因果関連が否定されたもの(接種部位の局所反応等)を除き集計している。  
 ※複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPT)非重篤症例一覧  
(平成26年3月1日から平成26年9月30日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造所名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	副反応名	発生日	因果関係(報告医評価)	重篤度	転帰日	転帰内容
1	6	男	平成26年3月11日	DPT	V094C	武田薬品工業	あり	イモバックスポリオサノフィ J0209	1ヶ月以内にインフルエンザ罹患	接種部位の腫脹と発赤	平成26年3月12日	関連あり	重くない	不明	不明
2	6	男	平成26年3月17日	DPT	AC019A	北里第一三共	なし		DPT1回～3回は腫脹なし①20.5.14 ②21.2.17③21.3.28	左接種上腕の腫脹	平成26年4月7日	関連あり	重くない	不明	不明
3	6	女	平成26年3月27日	DPT	3E19A	阪大薬研	なし		なし	湿疹	平成26年3月28日	関連あり	重くない	平成26年4月1日	軽快
4	3	男	平成26年4月9日	DPT	V094A	武田薬品工業	なし		なし	注射部位の発赤・腫脹	平成26年4月12日	関連あり	重くない	不明	不明
5	2	男	平成26年4月16日	DPT	V094C	武田薬品工業	なし		なし	接種部位の腫脹(手首まで)、嘔吐	平成26年4月17日	関連あり	重くない	平成26年4月19日	軽快
6	1	男	平成26年4月22日	DPT	AC019A	北里第一三共	あり	イモバックスポリオサノフィ J0209	なし	左腕一本腫脹	平成26年4月23日	関連あり	重くない	平成26年4月24日	軽快
7	6	男	平成26年4月23日	DPT	3E19A	阪大薬研	なし		基礎疾患に顔面神経麻痺、VATER連合症候群あり	肘をこえる発赤、腫脹	平成26年4月25日	関連あり	重くない	不明	不明
8	7	女	平成26年5月24日	DPT	3E19A	阪大薬研	なし		なし	局所の腫脹・発赤	平成26年5月24日	評価不能	重くない	平成26年5月26日	不明
9	2	男	平成26年5月28日	DPT	V095A	武田薬品工業	なし		なし	接種部位の発赤	平成26年5月29日	関連あり	重くない	平成26年5月30日	回復
10	4	男	平成26年6月4日	DPT	V095B	武田薬品工業	あり	ジェービックV 阪大薬研 JR202、イモバックスポリオサノフィ J0210	なし	血管迷走神経反射	平成26年6月4日	関連あり	重くない	平成26年6月5日	回復
11	2	女	平成26年6月5日	イモバックスポリオ	J0210	サノフィ	あり	DPT 化血研 K003B	なし	じんま疹	平成26年6月5日	関連あり	重くない	平成26年6月6日	回復
12	5	男	平成26年6月6日	DPT	V094D	武田薬品工業	あり	MR 阪大薬研 MR219	なし	発赤・腫脹	平成26年6月7日	関連あり	重くない	平成26年6月11日	軽快
13	6	女	平成26年6月11日	DPT	V094C	武田薬品工業	なし		なし	発熱・発赤腫脹	平成26年6月12日	関連あり	重くない	平成26年6月17日	回復
14	6	女	平成26年6月11日	DPT	V094C	武田薬品工業	なし		なし	局所の発赤・腫脹	平成26年6月12日	関連あり	重くない	平成26年6月17日	回復

No	年齢	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造所名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	副反応名	発生日	因果関係 (報告医評価)	重篤度	転帰日	転帰内容
15	3	男	平成26年6月13日	DPT	V095A	武田薬品工業	なし		なし	局所腫脹(ひじを超える)、熱発	平成26年6月14日	関連あり	重くない	平成26年6月19日	軽快
16	4	女	平成26年6月20日	DPT	AC020A	北里第一三共	なし		右足虫刺症、右足丹毒	接種部位発赤、腫脹、熱感	平成26年6月20日	関連無し	重くない	平成26年6月24日	回復
17	3	女	平成26年6月25日	DPT	V091A	武田薬品工業	なし		なし	接種部の発疹	平成26年6月26日	関連あり	重くない	平成26年7月2日	軽快
18	5	女	平成26年7月19日	DPT	V094C	武田薬品工業	なし		なし	腕外側に発赤、腫脹	平成26年7月20日	関連あり	重くない	平成26年7月28日	軽快
19	2	男	平成26年7月22日	DPT	V095B	武田薬品工業	なし		7/19.20に38℃台発熱、中耳炎の診断で耳鼻科よりメイアクト・カルボシステイン・ピオフェルミンRを処方され内服中。インフルエンザ予防接種にて体調不良の既往あり。	異常腫脹	平成26年7月23日	関連あり	重くない	不明	不明
20	3	女	平成26年8月13日	DPT	V094C	武田薬品工業	なし		なし	過敏反応(接種部位の強い腫脹)	平成26年8月14日	関連あり	重くない	平成26年8月14日	未回復

※同時接種ワクチンとして記載のある報告についても、因果関連が否定されたもの(接種部位の局所反応等)を除き集計している。  
 ※複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン接種後のアナフィラキシー※が疑われる副反応症例まとめ(重篤症例)

※【選択基準】

副反応名が、「アナフィラキシー」、「アナフィラキシー反応」、「アナフィラキシーショック」、「アナフィラキシー様反応」として報告された症例。

報告期間	症例数	専門家の評価によりアナフィラキシーのブライトン分類評価が3以上とされた症例	推定接種人数
平成25年4月～平成25年6月	0	0	38万人
平成25年7月～平成26年2月	1	0	53万人
平成26年3月～平成26年9月	0	0	20万人

沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン(DPT)の副反応報告状況  
 平成25年4月1日から平成26年9月30日までに報告された副反応例数及び副反応種類別報告件数は以下のとおり。医療機関からの報告については、報告医が「重篤」としたものを集計した。

	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告
副反応症例数	22	9
副反応件数	34	14
副反応の種類	副反応の種類別件数	
胃腸障害		
悪心	1	
下痢		1
* 血便排泄		1
* 腸炎		2
一般・全身障害および投与部位の状態		
ワクチン接種部位腫脹	1	
高熱	1	
* 死亡	1	
腫脹	1	
* 多臓器不全	1	
発熱	3	4
感染症および寄生虫症		
* 骨結核	1	
* 細菌性リンパ節炎	1	
* 鼻咽頭炎	1	
* 蜂巣炎	1	
血液およびリンパ系障害		
血小板減少性紫斑病	2	
* 播種性血管内凝固	1	
血管障害		
* 川崎病		4
* 蒼白	1	
心臓障害		
* チアノーゼ	1	
* 心肺停止	1	
神経系障害		
* てんかん	1	
* 急性散在性脳脊髄炎		1
* 第7脳神経麻痺	1	
* 低酸素性虚血性脳症	1	
熱性痙攣	3	
脳症	1	
痙攣	2	
腎および尿路障害		
* ネフローゼ症候群	1	
代謝および栄養障害		
* 低血糖症	1	
皮膚および皮下組織障害		
* 冷汗	1	
免疫系障害		
アナフィラキシー反応	1	
臨床検査		
* C-反応性蛋白増加		1
* 血圧低下	1	
* 心拍数減少	1	

\*未知の事象